

月・年度	学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書	主体的に学習に取り組む態度	
		1学年	保健体育	体育	3			
	科目の目標	社会の変化にもなうスポーツの役割と楽しみ方の変化、ライフステージに対応したスポーツの楽しみ方について関心をもつことができる。						
月・年度	単元名	指導内容	評価規準	評価方法	補助教材	指導上の改善点など		
4	体育理論・体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の体に関心をもち、自己の体力や生活に応じた課題をもって、体の調子を整えるなどの体をほぐしたり、体力を高めたりする。 ・短距離走・リレーでは、自己の最大のスピードを高めたり、スピードを生かしたパンパスでリレーをして、個人やチームのタイムを短縮したり、競争したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体づくり運動は、心と体をほぐし、体を動かす楽しさや心地よさや味わいを感じがあることについて、言ったり書き出したりしている。 ・のびのびとして動作で用具などを用いた運動を行うことを通じて、気付いたり関わり合ったりする。 ・提示された動きのポイントやつまづきの事例を参考に、仲間の課題や出来映えを伝えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体づくり運動の学習に積極的に取り組もうとしている。 ・提示された動きのポイントやつまづきの事例を参考に、仲間と積極的に関わり合うことを踏まえてねらいに応じた運動を選んでいる。 	生徒観察 確認テスト	アクティブスポーツ	○ ○	
5	陸上競技	<ul style="list-style-type: none"> ・捕る、投げる、打つの基本的な動作を習得し、身に付けた技能を様々な場面で活用する。 ・サーブ、レシーブ、トスの基本的な動作を習得し、身に付けた技能を様々な場面で活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> 【ペースボール型】 <ul style="list-style-type: none"> ・各ポジションの役割に応じて、ペースカバー やバッカアップの基本的な動きをすることができる。 ・体重を移動させながら、大きな動きでねらった方向にボールを投げることができる。 【ネット型】 <ul style="list-style-type: none"> ・球技は、集団対集団、個人対個人で攻防を展開し、勝敗を競う楽しさや喜びを味わえる特徴があることについて、言ったり書き出したりしている。 ・味方が操作しやすい位置にボールをつなぐことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提示された動きのポイントやつまづきの事例を参考に、仲間の課題や出来映えを伝えている。 ・提供された練習方法から、自己やチームの課題に応じた練習方法を選んでいる。 ・提示された動きのポイントやつまづきの事例を参考に、仲間の課題や出来映えを伝えている。 ・提供された練習方法から、自己やチームの課題に応じた練習方法を選んでいる。 	生徒観察 技術テスト	アクティブスポーツ	○ ○	
6	バレーボール(男子)	<ul style="list-style-type: none"> ・チームの課題や自己の技能に応じた攻防の仕方を工夫し、自己の役割を自覚して互いに協力して練習やゲームをする。また、健康・安全に留意し、公正な態度で練習やゲームをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 【ペースボール型】 <ul style="list-style-type: none"> ・守備位置から陸上へ移動して、味方からの送球を受けることができる。 ・決められた守備位置に繰り返し立ち、準備姿勢をとることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた活動の仕方を見付けている。 ・仲間と話し合う場面で、提示された参加の方に当てはめ、チームへの関わり方を見付けていている。 	生徒観察 技術テスト	アクティブスポーツ	○ ○	
7	バレーボール(女子)	<ul style="list-style-type: none"> ・今もっている技能を活用してゲームを行い、個人的技能を高めながら、味方同士が協力して作戦立てでゲームをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 【ネット型】 <ul style="list-style-type: none"> ・対戦相手との競争において、技能の程度に応じた作戦や戦術を選ぶことが有効であることについて、学習した具体例を挙げている。 ・相手側のコートの空いた場所にボールを返すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間と話し合う場面で、提示された参加の方に当てはめ、チームへの関わり方を見付けている。 ・仲間とともに楽しむための練習やゲームを行う方法を見付けて、仲間に伝えている。 			○ ○	
8	ダンス(男女) ファーカンス	ロックやサンバ、ヒップホップなどの現代的なリズムにのって、動きやステップなど自由に工夫し、仲間と共感したり交流したりしながら、踊る楽しさや喜びを味わう。	<ul style="list-style-type: none"> ・オクラホマ・ミクサー(アメリカ)などのパートナーチェンジの振りでは、滑らかなパートナーチェンジとともに、軽快なステップで相手と合わせて踊ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提示された踊りのポイントやつまづきの事例を参考に、仲間やグループの課題や出来映えを伝えている。 	生徒観察	アクティブスポーツ	○ ○	
9	ダンス(男女) 創作ダンス	ロックやサンバ、ヒップホップなどの現代的なリズムにのって、動きやステップなど自由に工夫し、仲間と共感したり交流したりしながら、踊る楽しさや喜びを味わう。	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスは、仲間とともに感じを込めて踊ったり、イメージを捉えて自己を表現したりすることについて、踊る楽しさや喜びを味わうことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提供されたテーマや表現の仕方から、自己やグループの課題に応じた練習方法を選んでいる。 	生徒観察 発表評価	アクティブスポーツ	○ ○	
	機械運動(男子) マット運動	・技の達成や出来栄えに楽しさや喜びを味わおうるとともに、技の組み合わせ方と練習方法を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・技ができる楽しさや喜びを味わうと同時に、構成や技術系の基本的な技を滑らかに実行していくことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。 	生徒観察		○ ○	
	球技(女子) バドミントン	・シャトルやラケットの操作、シャトルを持たないときの動きなど個人的技能の向上に向かって練習をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解している。 ・技術に対する操作や設定した用具の操作に連携して動きによって空いた場所をめぐらぐ攻撃ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 			○ ○	
10	器械運動(男子) マット運動	・自己的能力に適した技を選択し、個々の技がよりよくできるようにするとともに、それらを組み合わせてできる限りの技能を高める。	<ul style="list-style-type: none"> ・条件を変えた技や発展技を行うことができる。 ・それを構成し、演技することができる。 ・作戦に応じた技能で仲間と連携してゲームを開拓することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 ・攻撃などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 	生徒観察 技術テスト	アクティブスポーツ	○ ○	
	球技(女子) バドミントン	・バドミントンの技術の構造や練習方法、計画の立て方、バドミントンに必要なルール、審判方法及び競技大会の企画運営する。					○ ○	
11	球技(男子) サッカー	・サッカーの特性に応じて、ゲームを展開するための基本的な技能や仲間と連携した動きができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・作戦に応じた技能で仲間と連携してゲームを展開することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・条件を変えた技や発展技を行うことができる。 ・それを構成し、演技することができる。 	生徒観察 技術テスト	アクティブスポーツ	○ ○	
	機械運動(女子) マット運動	・自己の能力に適した技を選択し、個々の技がよりよくできるようにするとともに、それらを組み合わせてできるように技能を高める。					○ ○	
12	球技(男女) バスケットボール	・バスケットボールの特性に触れ、仲間と積極的に関わりながら楽しもうとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴールの枠内にショートをコントロールすることができる。 ・安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻撃することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・攻撃などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 ・攻撃などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 	生徒観察	アクティブスポーツ	○ ○	
1	球技(男女) バスケットボール	・仲間と協力し、互いに教えあいながら、意欲的に運動に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻撃することができます。 ・バスケットをした後の次のバスを受ける動きをすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・攻撃などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 ・攻撃などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 	生徒観察	アクティブスポーツ	○ ○	
2	球技(男女) バスケットボール	・今もっている技能を活用してゲームを行い、個人的技能を高めながら、味方同士が協力して作戦立てでゲームをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・作戦に応じた技能で仲間と連携してゲームを展開することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・攻撃などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 	生徒観察 技術テスト	アクティブスポーツ	○ ○	
学年末考査	3							